



ホームページ更新中

新記録おめでとう！！～市陸上記録会～

10月14日（金）

スポーツの秋にふさわしい秋晴れの空のもと、10月14日（金）に市陸上記録会が開催されました。この日のために5・6年生は体育の時間や朝の時間を使って、それぞれが競技の練習に取り組んでいました。また、10月8日（土）には株式会社アールビーズの小栗良太（おぐりりょうた）さんから速く走るコツを教えてください、少しでも良い記録が残せるようにと、それ以降はさらに気合を入れて練習に取り組んでいたようです。

その結果、60Mハードル走では6年生の中村響紀さんが6位、混成リレー（5年川原蓮愛さん、6年川原響輝さん、田畑頼杜さん、中村響紀さん）が1位に輝き、1分01秒7で新記録を出しました。混成リレーの新記録は令和元年度に原田小が出した記録でしたが、その記録を塗りかえたことが、本人たちはとても嬉しかったようです。5・6年生全員の健闘を讃えたいと思います。



実際に見て学ぼう～5年生社会科見学～

10月26日（水）

5年生5名が社会科見学で堀口製茶と南光志布志工場に行ってきました。今回は授業で学習した農業や工業に関する施設を見学するという計画で、学習した内容がより深まる施設見学になりました。

堀口製茶では、お茶の製造過程について教えてください、お茶の美味しい入れ方についても学びました。少し入れ方を変えるだけで、おいさがまったく違うということに気づき、家でもさっそく試してみたいと思った人もいたようです。

南光志布志工場では、自動車に取り付ける部品を製造しているところを実際に見学させていただきました。工場で製造して部品は海外にも輸出されているということを知り、この志布志で作った物が海外でも活用されていることを嬉しく、またさらに他の企業への関心も高まりました。また、今回の見学で農業や工業に関わっている人たちの工夫についても知ることができました。



筆者の工夫について考えよう！～3年生国語～

10月26日（水）

3年生担任浦元康教諭がステップアップの研究授業を行い、全職員で研修を行いました。本校は昨年度まで「学力向上」の大隅地区研究協力校として「深い学びへと向う主体的・対話的授業の創造」というテーマで研究を進めてきました。今回も児童が主体的・対話的な活動ができる授業づくりを考え、「すがたをかえる大豆」の教材を用いて授業を行いました。文章の構成から筆者がどのような工夫をしているのかを考え、次に学習する「食べ物のひみつを教えます」で文章を書くことに生かされる深い学びができたようです。どんな文章が仕上がるのかとても楽しみです。



エピソード18

「優しい」

～今日、誰かに優しくできましたか？～

校長 若松 剛志

担任をしているときは、1日1軒、午後6時頃電話をしていた。

電話を子供に代わってもらい、少し話をする。話の内容は決まっている。



「今日は、誰かに優しくできたね？」子供と少し話した後は、お家の人と電話を代わってもらい、今日の子の様子を話すだけである。「今日は給食を完食しましたよ。」「昼休みは、友達と外で仲よく遊んでいましたよ。」などである。

小学生の頃は、「一日一善」という言葉が日常にあり、よいことをする、陰徳を積むことが素晴らしいことと教育されていた。「昭和」とはそんな一面もある時代だったように思う。

原田の子供たちが、毎日、誰かに優しくできるあたたかい心を育ていけるように努力していきたいと思う。

人の嫌がることは絶対にしない。人の喜ぶことをしましょう。

本県には、「負けるな、嘘をつくな、弱い者をいじめな」という伝統があります。ある有名な教育者は、「負けるな」は、「他者ではなく自分の弱い心に負けるな」であり、「嘘をつくな」は、「他人はもちろん、自分自身にも正直であれ」であり、「弱い者をいじめな」は、「腕力が強さではなく、本当の優しさが一番の強さである」という教えだと説いています。

〈う歯治療100%〉

本年度の目標の1つです。95%までできました。歯は一生の宝物。

御多用にかかわらず、治療に努めていただき、ありがとうございます。

新聞掲載（10月）～児童の作品～

台風

風が強い
ビュービュー キーキー
大きな音 生きているみたい
雨も強い
屋根にバキバキ 滝のよう
大きな音
台風はもう
次の場所へ 北の方へ
ぐるぐる ぐるぐる
迷わぬ旅行中

新聞掲載

志布志市立原田小学校
六年 竹満 薫
※ 令和四年十月十九日
南日本新聞「子供のたに掲載」

12月の行事予定

- 2日（金） もちつき大会
- 5日（月） 校内人権週間（～10日）
- 7日（水） 集合学習
- 9日（金） 校内持久走大会・学級PTA・がんがらちゃん校内読書の日
- 16日（金） 校内持久走大会（予備日）
- 20日（火） 第6回役員会
- 22日（木） 第4回学校運営協議会
- 23日（金） 2学期終業式・大掃除
- 25日（日） 門松づくり



図書館について知ろう～1・2年生生活科見学～

10月28日(金)

1・2年生が生活科見学で市立図書館に行きました。毎月がんがらちゃんて市立図書館の本をたくさん借りている1・2年生。今回の見学をとても楽しみにしていたようです。

市立図書館では、館内の案内をしてもらい、どこにどんな本が置いてあるのか説明してもらって、自分が読みたい本もすぐに見つけることができました。また、図書館の方が大型絵本で読み聞かせをしてくれたり、がんがらちゃんでは借りられない本もたくさん借りたりして充実した時間になりました。

なかなか一人では行くことができませんが、「読書の秋」のこの時期に家族みんなで図書館に行って、本に触れ合う時間を作ってほしいと思います。そして、これからもたくさん本を借りて、自分の知識を豊かにし、視野を広げてくれることを期待しています。これからもがんがらちゃんが来たときにはたくさん本を借りて、おもしろい本は友達にもぜひ紹介してくださいね。



素敵なハーモニーを～市音楽発表会～

11月8日(火)

3・4年生20名が市の音楽発表会で合奏「茶色的小びん」と合唱「Believe」を披露してくれました。合奏は3年生の津中翔希さんと納土陽向さんのボディパーカッションから始まり、みんなで楽しく踊りだしたくなるような音楽を奏でてくれました。また、合唱曲は9月、10月の課題曲であり、毎日歌っていたので、自信をもって歌う姿が印象的でした。3年生の元気な声と4年生の美しい声一つ一つのハーモニーとなって、聴いている人たちを感動させる歌声に仕上がっていたのではないかと思います。

この音楽発表会を機に、これからもっと歌が好きな原田っ子になってくれると嬉しいです。これからも素敵なハーモニーを！！



心癒され・感動の音楽鑑賞～原田っ子コンサート～

11月16日(水)

鹿児島県教職共助会と教職員互助組合共済のスクールコンサート「原田っ子コンサート」が開催されました。オーケストラの生の音楽を観るのは初めてだという児童も多く、とても楽しみにしていたようです。8名の演奏家の方々に来てくださり、約2時間の演奏に心を癒され、音楽のすばらしさを改めて実感することができました。

アンコールでは、原田小学校の校歌を演奏してくださいました。演奏家の方々と一緒に歌う校歌は、いつも以上に大きな声で楽しく歌うことができたようです。

生の演奏を聴いて、将来、音楽に携わる仕事に就きたいと思った児童もいたようです。心癒される素敵な音楽を届けてくれた演奏家の方々に心より感謝申し上げます。



学習の成果を披露しました！！～原田っ子フェスタ・はらだパーク～

11月16日(水)(原田っ子フェスタ)

前半は、普段学習したことを披露する原田っ子フェスタが開催されました。

今年度は各家庭2名まで参加可能とし、子供たちは教室で各学年の発表をズームを使い、教室で参観しました。6年生のオープニングでスタートした原田っ子フェスタ。

まずは、5・6年生による「宮沢賢治を偲んで」というタイトルで朗読劇が行われました。国語の学習で宮沢賢治について学んだ5・6年生は詩の暗唱や台詞など完璧に覚え、高学年らしい堂々とした発表でした。

次に4年生がオリジナルの台本で朗読劇を行いました。みんなで協力合せて成長していく様子が4年生の現状にふさわしい内容になっていました。

最後に3年生が国語で学習した「三年峠」の音読劇をしました。踊りやリコーダーの演奏を交え、見ている人たちを楽しませる内容になっていました。

また3・4年生は市の音楽発表会で演奏した合奏や合唱も披露してくれました。それぞれの学年が学習した内容を発表し、保護者の方々にも学習の成果を知ってもらうよい機会になりました。



(はらだパーク)

後半は、1・2年生による「はらだパーク」が行われました。「はらだパーク」では四つのおもちゃのお店(なんでもつりやさん・ボウリングやさん・わりばし(ゴム)てっぼうやさん・びよんびよんカップやさん)があり、それぞれのお店でゲームをするとシールがもらえるスタンプラリー形式で楽しむ工夫もされていました。

2学期から生活科の学習でおもちゃ作りに取り組んでいた1・2年生。保護者も先輩たちも楽しくゲームに挑戦していました。また、スタンプをすべて集めた人には素敵なプレゼントがありました。プレゼントも1・2年生の手作りで、心が込められたプレゼントに保護者の方々も嬉しそうでした。

最後は、1年生が国語で学習した「大きなかぶ」の寸劇を披露し、「はらだパーク」は終了しました。

毎時間の生活科で一生懸命おもちゃやプレゼントを作っていた1・2年生。みんなが喜んでくれる姿を見て大満足だったようです。



慌てず冷静な行動を～避難訓練を終えて～

11月17日(木)

火災を想定した避難訓練が行われました。家庭科室から出火した放送を受けた児童たちは速やかに校庭へ避難し、その後は消防署の方に火災が起きたときに注意することなどの話を聞きました。また6年生の男子3名と、3・4年生1名ずつ、代表で消火訓練を行い、消火器を使用する際に覚えておきたい「ピンキオ」についても確認しました。

最後は消防車の見学をさせてもらい、どのような仕組みになっているのかを知ることができました。もしも火災が起きたとき、今日学んだのことを活かしてほしいです。



知っていますか？家庭における「しつけの三原則」

11月15日(火)に児童集会があり、全校児童で学校の決まり事について確認を行いました。今回決めたことは、「①語先後礼②聴く③返事④返礼」の四つです。浦元教諭から指導があり、みんなでこの四つのことを守っていかうと約束しました。

さて、家庭では「しつけ」としてどのようなことを行っているでしょうか。以前配付した「志アップ子育て手帳」(5ページ)に家庭における「しつけの三原則」が掲載されています。

- ① 朝、必ず親(保護者)に挨拶をする子にすること。
- ② 人(親・保護者)に呼ばれたら、必ず「ハイ」と返事ができる子にすること。
- ③ ハキモノを脱いだら、必ずそろえ、席を立ったら必ずイスを入れる子にすること。

学校でできること、家庭でできること、そして地域でできることを一緒に考え、子供たちが生活のために必要な習慣を、連携しながら身に付けさせていけるといいです。